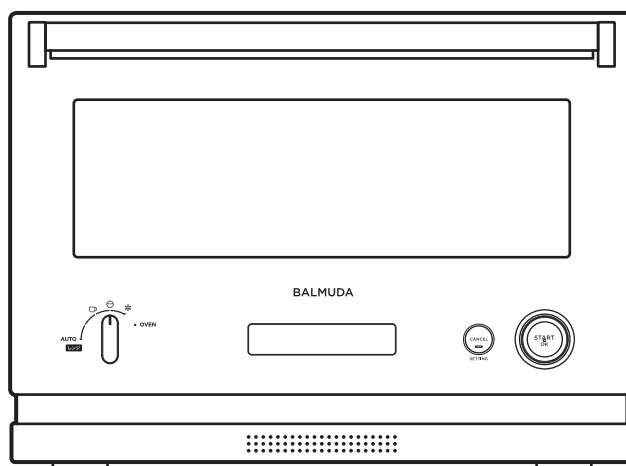


BALMUDA The Range



オープンレンジ (家庭用)

K04A シリーズ

取扱説明書 保証書付

重 要

この度は、「BALMUDA The Range」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意 (P.3～8)」をお読みください。本書は保証書をかねております。「お買い上げ日・販売店名」がわかる購入証明書とともに、お読みになった後も大切に保管してください。

日本国内専用

日本国外では使用できません。また、保証や修理もできません。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

もくじ

製品ユーザー登録	1
ご相談窓口	2
安全上の注意	3
パッケージ内容 / 各部名称	9
はじめてお使いになる前に	11
機能とモード名称 / 各種設定	13
使える容器・使えない容器	15
電子レンジの使い方	
自動あたためモード	17
手動あたためモード	19
飲み物モード	21
冷凍ごはんモード	23
解凍モード	25
オープンの使い方	
オープンモード (予熱あり)	27
オープンモード (予熱なし)	29
オープンモード (発酵)	31
手動あたためモード加熱目安	33
お手入れ	34
こんなときは	35
こんな表示が出たら / 製品仕様	37
保証とアフターサービス	38
個人情報のお取り扱いについて	38
保証書	39

このたびは、BALMUDA The Range を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。



製品ユーザー登録をお願いいたします。

BALMUDA
ask & answer

BALMUDAではお客さまに製品サポートを最適に受けていただくため、
製品ユーザー登録をお願いしております。

保証期間内外に関わらずお客さまのサポートを円滑に行います。

修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い方法、お手入れに関するご相談は P.2「ご相談窓口」
である、バルミューダサポートセンターまでお気軽にご連絡ください。

製品を熟知した専門スタッフが迅速に対応いたします。

詳しくは、製品箱に添付している製品ユーザー登録カードをご覧ください。

ご相談窓口



お電話で

0120-686-717 (通話料無料)

バルミューダサポートセンター

受付時間 9:00-18:00 (平日および土・日・祝) / 携帯・PHSからもご利用になれます。

IP電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は0422-34-1705におかけください。

※通話料はお客様負担となります。

下記をご用意いただくと円滑に対応できます

保証書(本書巻末) / 取扱説明書(本書) / 購入証明書(領収書、納品書など) / 製品シリアルナンバー

※製品シリアルナンバーは本体右側面のラベルに記載しています。詳しくは各部名称(P.9)をご覧ください。



メールで

バルミューダ お問い合わせ



で検索してください。

※アクセサリーの購入はバルミューダホームページから行えます。 

安全上の注意 (P.3~8)

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

誤った使い方によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

	危険	「死亡または重傷を負う恐れが特に高い内容」を示しています。
	警告	「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。
	注意	「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

	してはいけない内容を示しています。		しなければならない内容を示しています。
---	-------------------	---	---------------------

危険



自分で絶対に修理・分解・改造をしない。

高電圧部があり、感電、発火、異常動作による事故やケガの原因となります。
故障の場合はご相談窓口 (P.2) にお問い合わせください。



排気口・吸気口・製品の隙間に針金などの金属物や異物、指を入れない。

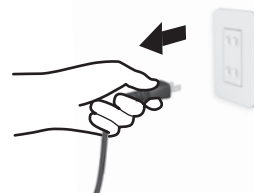
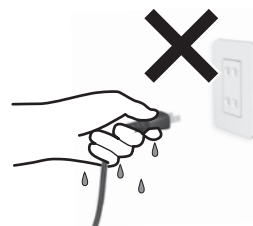
ケガ、感電の原因となります。異物が本体に入ったら、まず電源プラグを抜いて
ご相談窓口 (P.2) にお問い合わせください。



各部の注意

警告

-  **吸気口・排気口を塞がない。本体を布などで覆わない。**
本体に熱がこもり、火災の原因となります。
-  **燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけない。**
物をのせたり、本体の下の際間に入れない。スプレー缶などを近づけない。
オープン使用時は製品表面が100℃以上になり、引火や爆発の原因となります。
-  **本体や庫内に水をかけない、水のかかる場所で使わない。**
本体内部に水が入り、感電の原因となります。
-  **電源コード、電源プラグを傷つけない。**
以下の行為はしないでください。破損による火災、感電の原因となります。
傷をつける／加工する／熱器具に近づける／折り曲げる／引っ張る／束ねて使用する／踏みつける／ねじる／ものを載せる
-  **破損した電源コード、電源プラグを使わない。**
自分で修理は行わず、ご相談窓口(P.2)にお問い合わせください。
-  **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。
-  **電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない。**
破損による火災、感電の原因となります。
-  **アースを確実に取り付ける。(アースの取り付け方についてはP.11をご覧ください)**
故障、漏電のときに感電の原因となります。
-  **電源は、延長コードを含めて定格15アンペア以上・交流100ボルトのコンセントを必ず単独で使う。**
異常発熱による火災の原因となります。
-  **長期間使用しないときは電源プラグを抜く。**
ヤケド、ケガの原因となります。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
接触不良による発火の原因となります。
緩んだコンセントは使用しないでください。
-  **電源プラグのホコリは、乾いた布で定期的に取り除く。**
ホコリが湿気を帯びると、発火の原因となります。



各部の注意

⚠ 注意



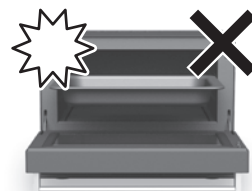
調理中、調理直後は高温部(ハンドル・操作部以外)に体や物を近づけない。

特にオープン使用時は製品表面が100℃以上になり、ヤケドの原因となります。



庫内に衝撃を加えない。無理な力を加えない。

庫内の壁やヒーター管に角皿などをぶつけると、庫内が破損しケガの原因となります。



扉に物を挟んだまま使わない、無理な力を加えて変形させない。

電波漏れの原因となります。



扉に乗ったりぶら下がる。

製品が落下、転倒しケガの原因となります。



調理中や調理後は扉に水をかけない。

扉ガラスが割れて、ケガや電波漏れの原因となります。



壁や天井との間を空けて設置する。(設置方法についてはP.11をご覧ください)

壁や天井に接した状態で使用すると、壁を焦がして火災の原因となります。

熱に弱い素材の場合はさらに距離を空けてください。



十分な強度を持った平らな場所に本体をはみ出さないように置く。

強度が不十分な場所や傾いた場所に置くと、転倒や落下によるケガの原因となります。

転倒、落下した場合は使用を中止し、ご相談窓口(P.2)にご連絡ください。



庫内の包装材は全て取り出す。

包装材を庫内に残したまま使用すると、発火の原因となります。



扉の開閉時、指挟みに注意する。

ケガの原因となります。



本体の移動時、設置時は本体底面での指挟みに注意する。

ケガの原因となります。

使用上の注意

警告

 子どもや補助を必要とする人に使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。

 加熱する前にビンや容器のフタは外す。
袋詰めや真空パック入り食品は封を開けて移し替える。
容器やパックの中の圧力が高くなり、破裂の原因となります。
レンジ用のフタやラップを使用する場合は、隙間を空けてください。

 本体のお手入れは電源プラグを抜き、庫内が冷めてから行う。
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。

 本体に異常・故障を感じたら直ちに使用を中止する。
火災、ケガ、感電の原因となります。
ご相談窓口(P.2)へご連絡ください。

注意

 調理以外の目的に使用しない。
発火や発煙、ヤケドの原因となります。

 庫内に残った油や食品カスを放置したまま加熱しない。
油や食品カスが燃えて火災の原因となります。

 庫内で食品が燃え出したときは、扉を開けない。
扉を開けると酸素が入り、炎が大きくなります。以下の手順で処置してください。

- ①扉を閉めたままキャンセルボタンを押す
- ②電源プラグを抜く
- ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火を待つ
- ④それでも鎮火しない場合は水や消火器で消火する

 食品に添付されている鮮度保持剤(脱酸素剤)や調味料などは必ず取り外してから加熱する。
発火や発煙の原因となります。

 調理後の熱い容器や食品からの蒸気、しぶきに気をつける。
ヤケドの原因となります。特に以下のときに注意してください。
扉を開けるととき／食品を取り出すとき／フタやラップを外すとき／角皿を冷やすとき

レンジ加熱時の注意

警告

-  **食品を加熱しすぎない。**
発火・発煙の原因となります。少量の場合、手動あたためモードを使用し、様子を見ながら加熱してください。
-  **汁物を加熱しすぎない。**
取り出した後に、汁物が突沸(突然沸騰して飛び散る)する恐れがあります。
自動あたためモードを使用せず、手動あたためモードで設定を控えめにして様子を見ながら加熱してください。突沸を防ぐために加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。
[例] 味噌汁、とろみのあるもの(カレー・シチューなど)、油脂分の多いもの(生クリーム、バターなど)

注意

-  **生卵、ゆで卵(殻付き・殻なし含め)、目玉焼きを加熱しない。**
食品の破裂により、飛び散りや庫内底面の割れなどで、ケガ、ヤケドの原因となります。
卵は必ず割りほぐしてください。
-  **付属の角皿をレンジで使用しない。**
庫内で火花が発生し、火災の原因となります。
-  **次のような金属を含む製品はレンジで加熱しない。**
庫内で火花が発生し、火災の原因となります。
市販のお弁当にも、小分けのケースに使われている場合がある為、ご注意ください。
[例] レトルトパウチ食品、アルミホイル、金属の調理器具・食器、ホーローなど
-  **庫内に食品などが入っていない状態で動作させない。**
火花が出て異常高温になり、ケガ、ヤケドの原因となります。
-  **殻や膜に覆われている食品は、加熱する前に必ず切れ目・割れ目を入れる。**
破裂による飛び散りや庫内底面の割れなどで、ケガ、ヤケドの原因となります。
[例] ぎんなん、栗、イカなど
-  **ベビーフードや介護食を加熱するときは、加熱後よくかき混ぜて温度を確認する。**
ヤケドの原因となります。

飲み物加熱時の注意

警告



飲み物を加熱しすぎない。

取り出した後に、飲み物が突沸（突然沸騰して飛び散る）する恐れがあります。
自動あたためモードを使用せず、飲み物モードもしくは、手動あたためモードで設定を控えめに
して様子を見ながら加熱してください。突沸を防ぐため、加熱しすぎた場合は庫内でしばらく
置いて冷ましてください。[例] 飲み物（水、牛乳、お酒、コーヒーなど）



飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する。

突沸（突然沸騰して飛び散る）によるヤケドを防ぐためです。

オーブン使用時の注意

注意



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

パッケージ内容

※本書ではK04A-BK(ブラックモデル)を使用して説明しています。



本体

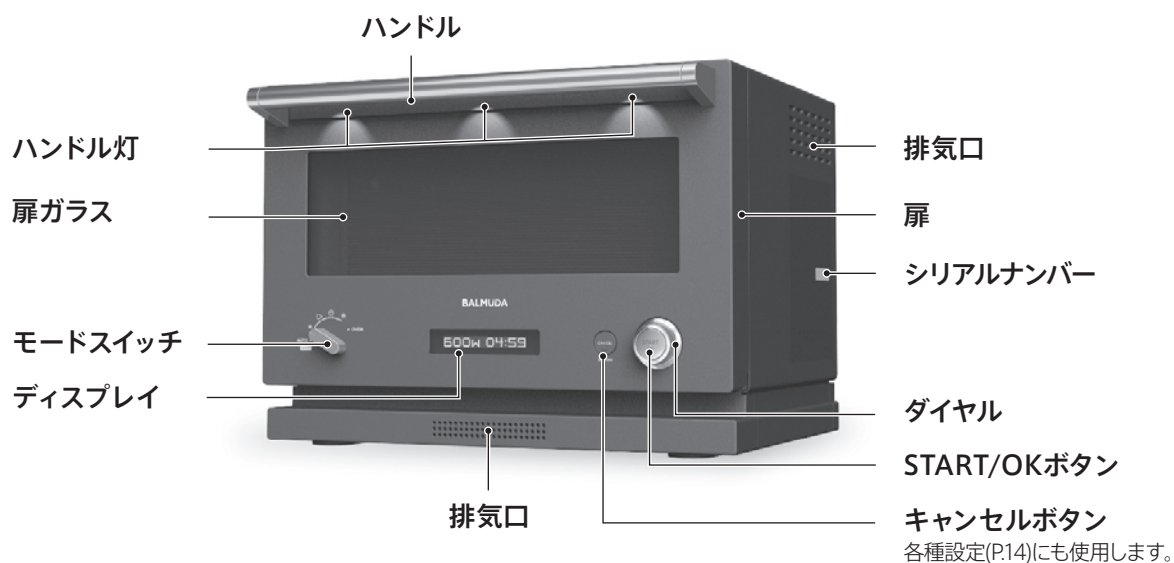


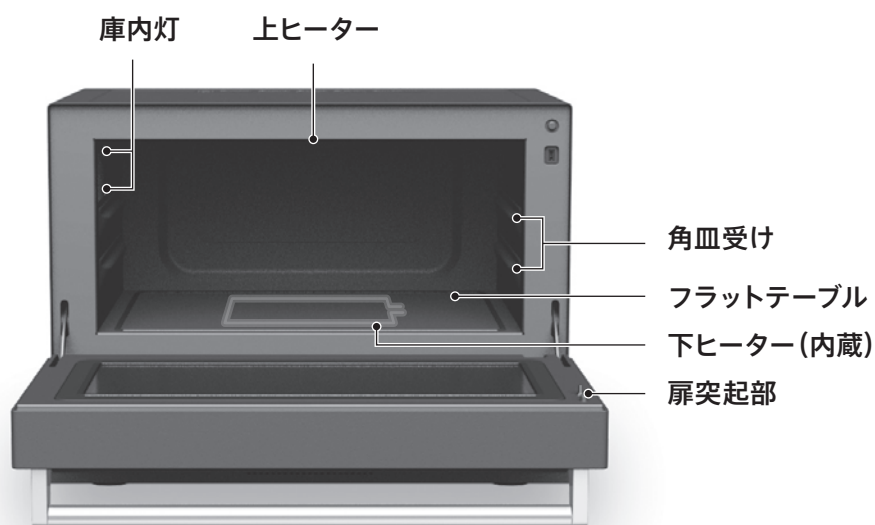
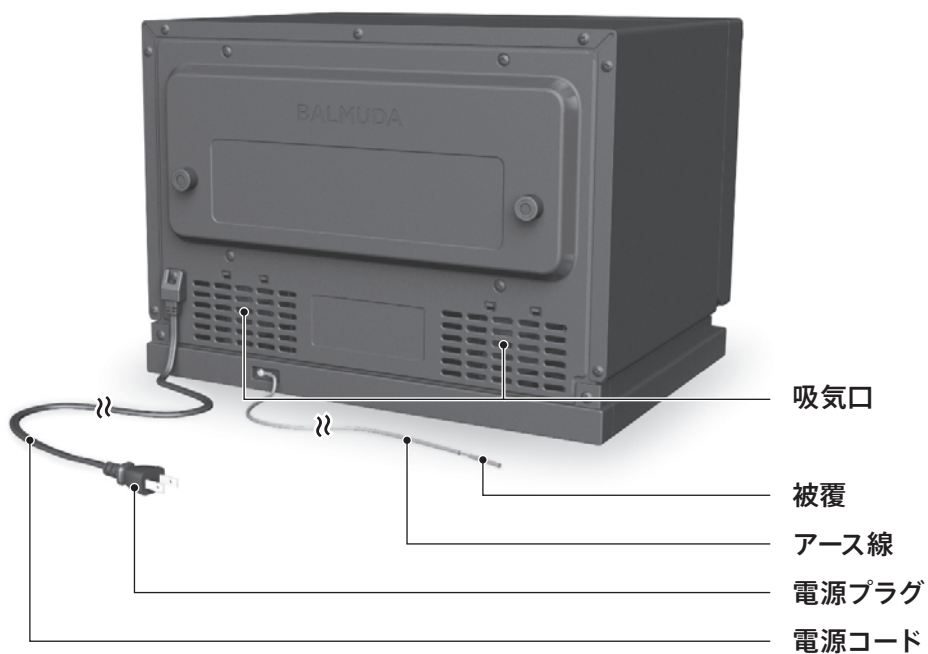
取扱説明書
(本書/保証書付)



角皿

各部名称





はじめてお使いになる前に

1 設置する

① 角皿、梱包材を庫内から取り出す。

② 本体は適切な距離をあげ、十分な強度を持った平らな場所に設置する。

上部、右側面は10cm以上、背面がガラスの場合は背面を20cm以上離して設置する。



十分な強度を持った平らな場所に設置する。

強度が不十分なテーブルや傾いた場所に置くと、転倒、落下の恐れがあり、ケガの原因となります。



地震などによる本体転倒、落下に注意する。

ケガの原因となります。市販の転倒防止器具で固定されることをお勧めします。



テレビ、ラジオ、無線機器(無線LAN)から4m以上離す。

雑音や画像の乱れ、通信性能が低下することがあります。

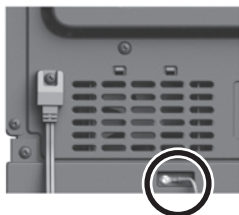


吸気口・排気口を密閉した状態で使用しない。

過加熱し、発火の原因となります。放熱や排気による壁の汚れ・変色・結露・故障の原因となります。

2 アースを取り付ける

① アース線が本体背面の端子にきちんと取り付けられていることを確認する。



② アース先端の被覆を取り外す。



- ③ 芯線をアース端子に取り付ける。
アース線の先端がコンセントの穴に
触れないように注意する。



ふた付きタイプ

ふたを開けてドライバー
でネジを緩め、ネジ部分
に先端を巻きつける。



つまみタイプ

つまみを緩めて、ネジ部分
に先端を巻きつけてつま
みを締める。



アース端子付きコンセントがない、アース線の長さが足りないときは、販売店もしくは
お近くの電気店にご相談ください。(本体価格に工事費は含まれておりません)



以下の場合には電気工事士の有資格者によるD種接地工事を行う。(法令で定められています)

- ・ 湿気の多い場所: 土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造、貯蓄場所など。
- ・ 水気のある場所: 洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、地下室、結露がおきやすい
ところなど(別途、漏電遮断機の設置が必要です)。



以下の物にはアース線を接続しない。(法令で禁止されています)

- ・ ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針

3 電源を入れる

- ① 電源プラグをコンセント差し込み、扉を開閉する。
扉を開けると電源が入ります。



4 オープンモードで脱臭(カラ焼き)をする

- ① 庫内を固く絞った布などで、拭く。
- ② 庫内に何も入っていないことを確認し、換気をしながらカラ焼きを行う。
カラ焼きの方法についてはオープンモード予熱なし(P.29)をご覧ください。
カラ焼き始めは煙が出たり、ニオイがすることがありますが、故障ではありません。



加熱中、加熱後しばらくは高温になる為、本体(外側、扉、庫内など)に触れない。

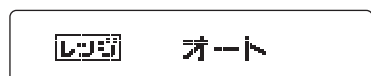
機能とモード名称



レンジ:

電波を利用し、食品や飲み物の内部、外部をほぼ同時にあたためる機能です。自動あたためモード、手動あたためモード、飲み物モード、冷凍ごはんモード、解凍モードがあります。用途に合わせてご使用ください。

AUTO 自動あたため(P.17)



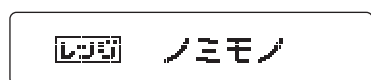
▶ 常温・冷蔵のごはんやおかず、お弁当をあたためるモードです。
※あたため目安の表示がある食品は目安に従い、手動あたためモードで様子を見て調理してください。

M 手動あたため(P.19)



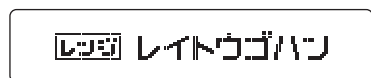
▶ 常温・冷蔵の食品をあたためるモードです。
自動あたためモードや、飲み物モードの追加のあたためにも使用します。

飲み物(P.21)



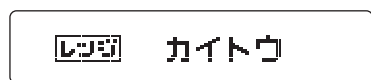
▶ 常温・冷蔵の飲み物をあたためるモードです。

冷凍ごはん(P.23)



▶ 冷凍したごはんをあたためるモードです。

解凍モード(P.25)



▶ 冷凍した食品を、解凍/半解凍するモードです。



オープン:

庫内上下にあるヒーターで食品を表面から加熱する調理機能です。

OVEN 予熱する(P.27)

▶ **ヨネリ スル**

▶ 庫内を予熱した後、オープン調理するモードです。

OVEN 予熱しない(P.29)

▶ **ヨネリ シナイ**

▶ 庫内を予熱せず、オープン調理するモードです。

OVEN 発酵(P.31)

▶ **ハッコウ**

▶ パンなどの発酵をするオープン調理モードです。

各種設定

キャンセルボタンを2秒以上長押しすると、各種設定ができます。



セッテイ

お知らせ音	ハンドル灯	ディスプレイ	仕上がり温度調整
・「BEEP」「MUSIC」の2種類が選択できます。 ・音量が4段階(無音含む)で調整できます。	・明るさが4段階(無灯含む)で設定できます。	・明るさが3段階で設定できます。	・仕上がり温度調整機能のオン・オフが設定できます。※1)
初期設定			
お知らせ音: MUSIC 音量 : 2	明るさ : 2	明るさ : 3	オフ

※1) 手動あたためモード、オープンモードは非対応です。詳しくは各モードの説明をご覧ください。(P.17～)

使える容器 ○

電子レンジ



耐熱性ガラス容器 ▶ 使えます

- ・ 急に冷やすと割れる恐れがある為、注意してください。



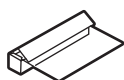
陶器・磁器 ▶ 使えます

- ・ 色絵付・ひび模様・金銀模様のあるものは器を傷めたり、火花が出る為、使えません。
- ・ 素焼きの陶器など吸水性の高いものは、高温になることがある為、注意してください。



耐熱性プラスチック容器・シリコン容器 ▶ 使えます

- ・ 耐熱温度が140℃未満、また「電子レンジ使用可」の表示がないものは使えません。
- ・ 熱に弱いフタや、密閉性の高いフタは、外してください。変形、破裂の恐れがあります。
- ・ 長時間の調理は、変形、発火する恐れがある為、注意してください。
- ・ 砂糖やバター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。



ラップ類 ▶ 使えます

- ・ 耐熱温度が140℃未満のものは使えません。
- ・ 砂糖、バター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。

オーブン



角皿(付属品) ▶ 使えます

- ・ 加熱後、急に冷やすと破損する恐れがある為、注意してください。



耐熱性ガラス容器 ▶ 使えます

- ・ 加熱後、急に冷やすと割れる恐れがある為、注意してください。



陶器・磁器 ▶ 使えます

- ・ 内側に色絵付けのあるものは、器を傷める為、使えません。



金属容器・金串・アルミホイル ▶ 使えます

- ・ 取っ手がプラスチックのものは発煙、発火、破損する恐れがある為、使えません。

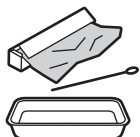
使えない容器 ✕

電子レンジ



角皿(付属品) ▶ 使えません

- ・ 火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる恐れがある為、使えません。



金属容器・金串・アルミホイルなど ▶ 使えません

- ・ 火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる恐れがある為、使えません。



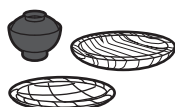
耐熱性のないガラス容器 (カットガラス、強化ガラスを含む) ▶ 使えません

- ・ 変形、破損の恐れがある為、使えません。



熱に弱いプラスチック容器 ▶ 使えません

- ・ 耐熱温度が140℃未満のものや電波で変質するもの(ポリエチレン、スチロール、メラミン、フェノール、ユリア樹脂など)は、変形、発火する恐れがある為、使えません。



木・竹・紙製品、漆器など ▶ 使えません

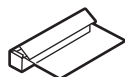
- ・ 塗りがはげたり、ひび割れ、変色、発煙、発火、火花が出る恐れがある為、使えません。

オーブン



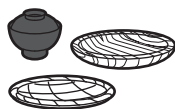
耐熱性プラスチック容器・シリコン容器 ▶ 使えません

- ・ ただし「オーブン使用可」の表示のあるものは使えます。



ラップ類 ▶ 使えません

- ・ 発煙、発火する恐れがある為、使えません。



木・竹・紙製品、漆器など ▶ 使えません

- ・ 発煙、発火する恐れがある為、使えません。



耐熱性のないガラス容器、熱に弱いプラスチック容器 ▶ 使えません

- ・ 発煙、発火、破損する恐れがある為、使えません。

自動あたためモード



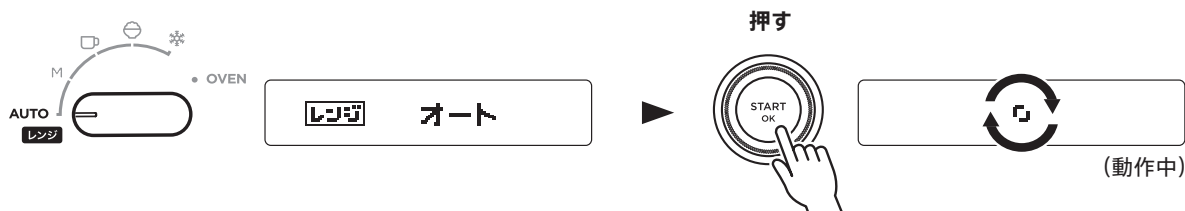
常温・冷蔵のごはんやおかず、お弁当を自動であたためるモードです。

※あたため目安の表示がある食品は目安に従い、手動あたためモードで様子を見ながら調理してください。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「自動あたためモード」【**AUTO**】を選択します。
START/OKボタンを押すと、調理がスタートします。



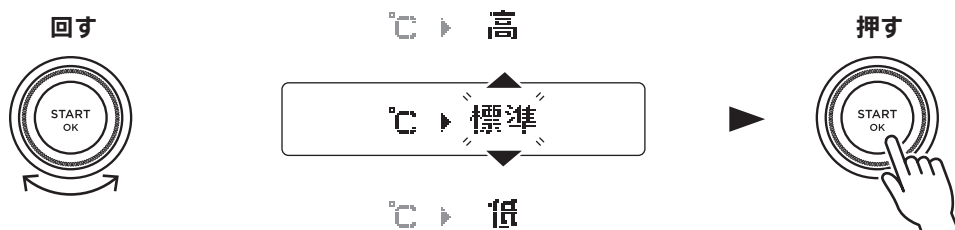
※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉めSTART/OKボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合はキャンセルボタンを押します。または扉を開けると運転が停止がします。

- 3 **仕上がり温度調整機能 (P.14) をオンにした場合のみ(初期設定ではオフになっています。)**
仕上がり温度調整が可能です。調理開始後15秒以内にダイヤルを回し、START/OKボタンを押し、決定します。 低(低め) / 標準 / 高(高め) を選択できます。

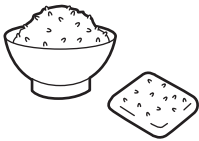


4

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。
※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!



ごはん(常温・冷蔵)

冷蔵保存して硬くなっている場合は、表面に少量の水をかけて加熱してください。
冷凍ごはんは、冷凍ごはんモード(P.23)を使用してください。



カレー、シチューなど

ラップをきつくかけないでください。
ラップをきつくかけると、加熱後ラップをはずすときに飛び散ることがあります。



めん類、おかずなど

加熱後によくかき混ぜてください。

追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード(P.19)を使用してください。



ラップの閉じ面を下にして加熱する。

ヤケドの原因となります。



生卵、ゆで卵(殻付き・殻なし含め)、目玉焼きを加熱しない。

食品の破裂、飛び散りや庫内底面の割れなどにより、ケガ、ヤケドの原因となります。
卵は必ず割りほぐしてください。



少量の食品は自動あたためモードで加熱しない。

過加熱になり、食品が発火する原因となります。手動あたためモード(P.19)をご使用ください。



飲み物は自動あたためモードで加熱しない。

過加熱になり、加熱中や取り出す際に飲み物が突然沸騰して飛び散る“突沸現象”が起こり、ヤケドの原因となります。飲み物には飲み物モード(P.21)をご使用ください。

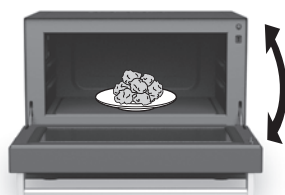
手動あたためモード



常温・冷蔵の食品をワット数、時間指定をしてあたためるモードです。

※他モードの追加あたためにも使用します。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

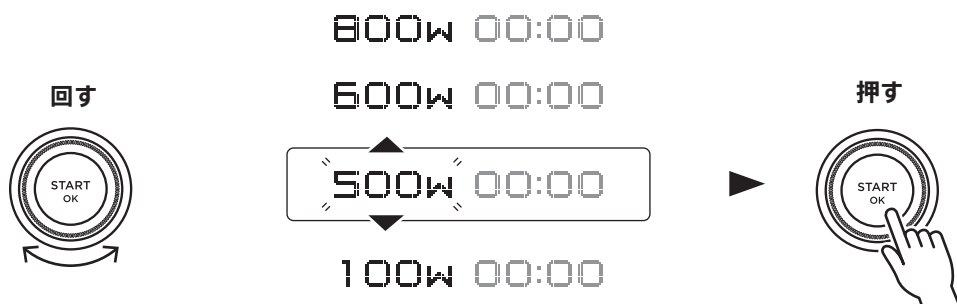


- 2 モードスイッチを操作し、「手動あたためモード」【M】を選択します。



レンジ マニュアル

- 3 ダイヤルを回し、ワット数を指定します。START/OKボタンを押し、決定します。
100 / 500 / 600 / 800W を選択できます。



※ 800Wでの最大加熱時間は約3分間です。

3分間以上加熱するには、再度800Wで加熱いただくか、600W以下に設定してください。

※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

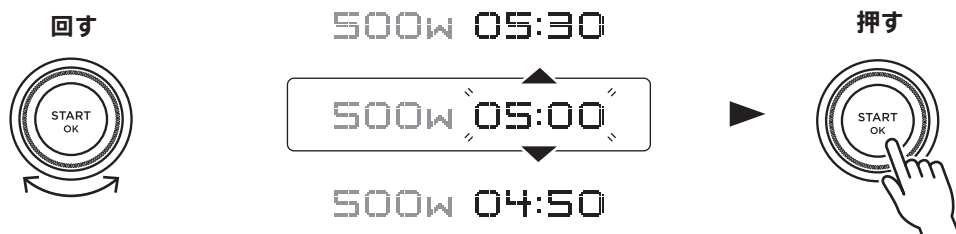
扉を閉め、START/OKボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、キャンセルボタンを押します。または扉を開けると運転が停止がします。

4

ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START/OKボタンを押すと、調理がスタートします。10秒～5分は10秒単位、5分～10分は30秒単位、10分～30分は1分単位で指定できます。(100Wのみ60分まで調理時間が指定できます。)



5

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

手動あたためモードの加熱目安はP.33をご覧ください。

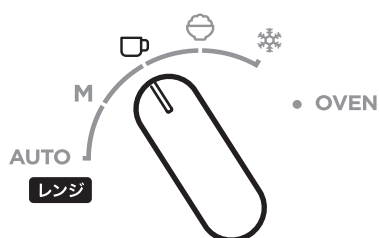


ラップの閉じ面を下にして加熱する。
ヤケドの原因となります。



生卵、ゆで卵(殻付き・殻なし含め)、目玉焼きを加熱しない。
食品の破裂により、飛び散りや庫内底面の割れなどにより、ケガ、ヤケドの原因となります。卵は必ず割りほぐしてください。

飲み物モード

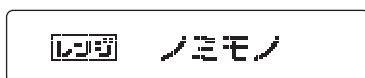


常温・冷蔵の飲み物をあたためるモードです。

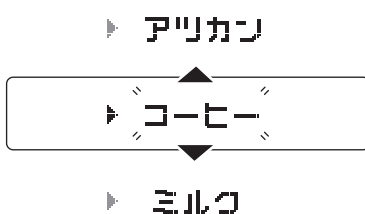
- 1 飲み物をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



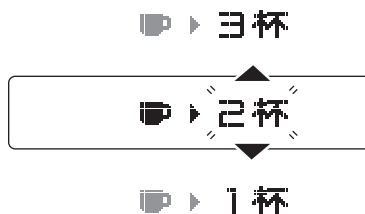
- 2 モードスイッチを操作し、「飲み物モード」【O】を選択します。



- 3 ダイヤルを回し、飲み物の種類を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。ミルク/コーヒー/アツカン(熱燗) を選択できます。



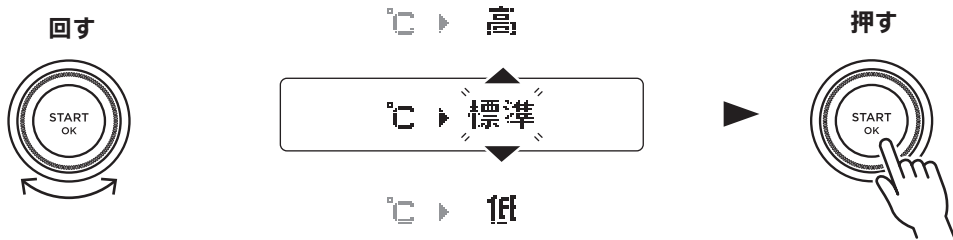
- 4 ダイヤルを回し、杯数を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。ミルク、コーヒー:1杯、2杯、3杯 が選択できます。アツカン(熱燗) は1杯のみあたためが可能です。



5

仕上がり温度調整機能 (P.14) をオンにした場合のみ(初期設定ではオフになっています。)

仕上がり温度調整が可能です。調理開始後15秒以内にダイヤルを回し、START/OKボタンを押し、決定します。 低(低め) / 標準 / 高(高め) を選択できます。

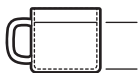


6

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。
※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



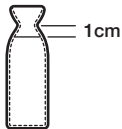
POINT!



8分目

ミルク・コーヒー

ミルクは冷蔵のものを、コーヒーは常温のものを想定してあたためます。
ミルクとコーヒーは、200mlの分量が8分目に入る広口のマグカップを使用してください。



1cm

熱燗

アツカン(熱燗)は常温のもの、1合(180ml)を想定してあたためます。
とっくりのくびれ部分より1cm下まで入れてあたためてください。



複数

複数のカップを加熱するときは、中央に寄せ、分量をそろえてあたためてください。

分量

分量が多いと均等にあたためられません。加熱後にかき混ぜてください。

追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード(P.19)を使用してください。



飲み物を加熱した後は、少し時間をおいて取り出す。
ヤケドの原因となります。

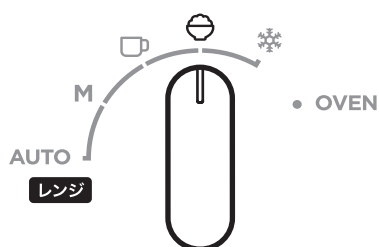


飲み物を加熱しすぎない。
過加熱になり、加熱中や取り出す際に飲み物が突然沸騰して飛び散る“突沸現象”が起こり、ヤケドの原因となります。また、少ない分量であたためると過加熱となりますのでご注意ください。



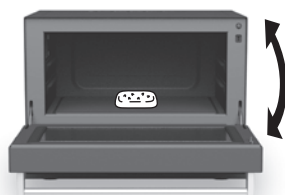
牛乳びんや牛乳パックのままで加熱しない。
変形、破損、破裂によるケガ、ヤケドの原因となります。

冷凍ごはんモード

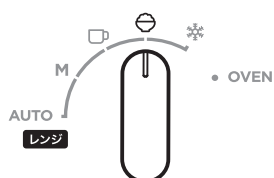


冷凍したごはんをあたためるモードです。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「冷凍ごはんモード」【⊖】を選択します。



レンジ レイトウゴハン

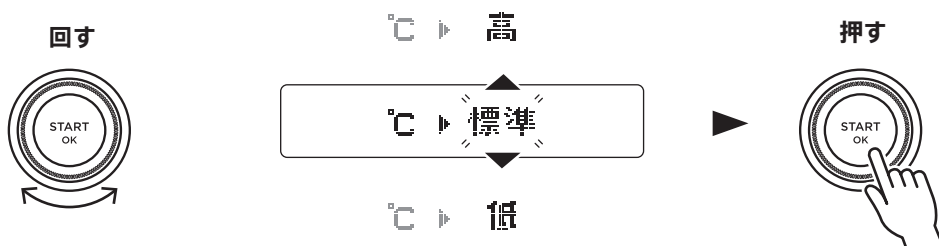
- 3 ダイヤルを回し、杯数を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。
1杯/2杯を選択できます。1杯は約150g、2杯は約300gを想定してあたためます。



4

仕上がり温度調整機能 (P.14) をオンにした場合のみ(初期設定ではオフになっています。)

仕上がり温度調整が可能です。調理開始後15秒以内にダイヤルを回し、START/OKボタンを押し、決定します。 低(低め) / 標準 / 高(高め) を選択できます。



5

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。
※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

複数を加熱するときは、大きさをそろえて中央によせて置き、加熱します。

追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード(P.19)を使用してください。



ラップの閉じ面を下にして加熱する。

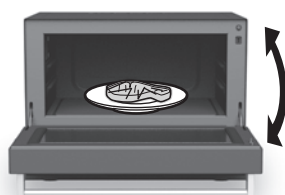
ヤケドの原因となります。

解凍モード



冷凍した食品を、解凍または半解凍するとき使用するモードです。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「解凍モード」【❄️】を選択します。



レンジ カイトウ

- 3 ダイヤルを回し、カイトウ(解凍)/ハンカイトウ(半解凍)を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ カイトウ

▶ ハンカイトウ

押す



- 4 ダイヤルを回し、グラム数を指定します。START/OKボタンを押し、決定します。
カイトウ(解凍) ……100-400gを50g単位で指定できます。
ハンカイトウ(半解凍) ……100-500gを50g単位で指定できます。

回す



▶ 200g

▶ 150g

▶ 100g

押す



5

仕上がり温度調整機能 (P.14) をオンにした場合のみ(初期設定ではオフになっています。)

仕上がり温度調整が可能です。調理開始後15秒以内にダイヤルを回し、START/OKボタンを押し、決定します。 低(低め) / 標準 / 高(高め) を選択できます。



6

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。
※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

解凍

包丁が軽く入る程度に解凍します。
すぐに調理するときなどに使用してください。

半解凍

中心が軽く凍った程度に解凍します。
材料の切り分けや刺身などのときに使用してください。

保存時

冷凍時に食品の大きさを揃えると解凍しやすくなります。
極端に薄い部分がないよう形をそろえて冷凍保存してください。

調理時

庫内が冷めた状態で調理してください。
庫内が熱いとうまく解凍、半解凍ができません。

冷凍庫から出したらずくに解凍、半解凍してください。
解凍しはじめている場合は、グラム数を少なめに設定し、
様子を見ながら解凍してください。

追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード(P.19)を使用してください。

オープンモード(予熱あり)



▶ ヨネツリ スル

庫内を予熱した後、オープン調理するモードです。

- 1 庫内に何も入れず、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「オープンモード」【OVEN】を選択します。



オープン

- 3 ダイヤルを回し、オープンを選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ オープン

▶ ハッコウ

押す



- 4 ダイヤル回し、ヨネツスル(予熱する)を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ ヨネツリ スル

▶ ヨネツリ シナイ

押す



5

ダイヤルを回し、調理温度を指定します。START/OKボタンを押し、決定します。

調理温度は100-250℃を10℃単位で指定できます。

※調理温度を210℃以上に設定した場合、予熱温度は約200℃となります。調理温度が210℃以上での最大運転時間は約3分間です。その後は200℃に切り替わり、運転を続けます。



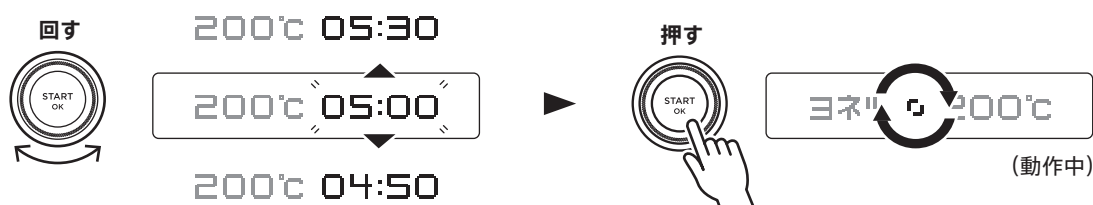
6

ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START/OKボタンを押すと、予熱がスタートします。

0秒～10分は30秒単位、10分～30分は1分単位、30分～60分は5分単位で指定できます。

※予熱時間は調理時間に含まれません。

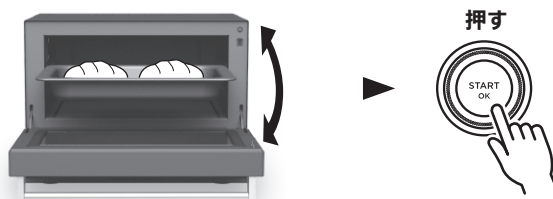
※予熱完了後、約20分間無操作状態が続くと、設定が取り消されます。



7

予熱完了音が鳴ったら、扉を開けて食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。

再びSTART/OKボタンを押すと、調理がスタートします。



8

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

オープン調理が終了したら食品をすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたミトンを使用しないでください。ヤケドの原因となります。

※高温注意表示

本体の温度が安全な温度になるまで点滅表示を繰り返します。

レンジを使用の際は庫内が冷め、表示が消えてから行うようにしてください。



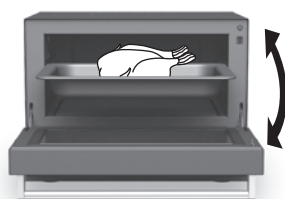
オーブンモード(予熱なし)



▶ ヨネリシナイ

庫内を予熱せず、オーブン調理するモードです。
カラ焼きはこちらのモードを使用します。(予熱なし200℃20分)

- 1 食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「オーブンモード」【OVEN】を選択します。



オーブン

- 3 ダイヤルを回し、オーブンを選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ オーブン

▶ ハッコウ

押す



- 4 ダイヤルを回し、ヨネツシナイ(予熱しない)を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ ヨネリ スル

▶ ヨネリシナイ

押す

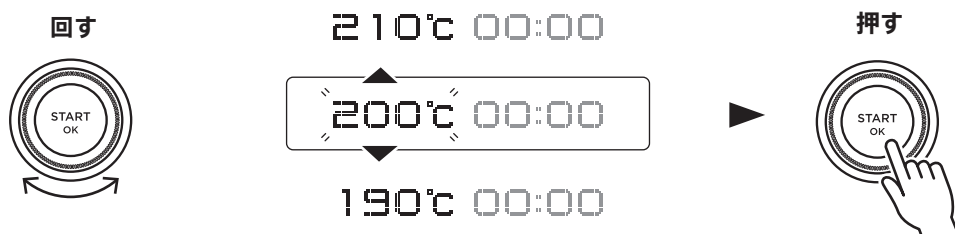


5

ダイヤルを回し、調理温度を指定します。START/OKボタンを押し、決定します。

調理温度は100-250℃を10℃単位で指定できます。

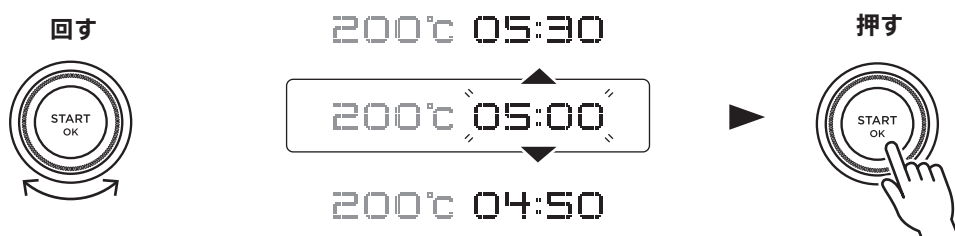
※調理温度が210℃以上での最大運転時間は約3分間です。その後は200℃に切り替わり、運転を続けます。



6

ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START/OKボタンを押すと、調理がスタートします。

0秒～10分は30秒単位、10分～30分は1分単位、30分～60分は5分単位で指定できます。



7

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

オープン調理が終了したらすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

※高温注意表示

本体の温度が安全な温度になるまで点滅表示を繰り返します。

レンジを使用の際は庫内が冷め、表示が消えてから行うようにしてください。



オープンモード(発酵)



▶ ハッコウ

パンなどの発酵をするオープン調理モードです。

- 1 食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを操作し、「オープンモード」【OVEN】を選択します。



オープン

- 3 ダイヤルを回し、ハッコウ(発酵)を選択します。START/OKボタンを押し、決定します。

回す



▶ オープン

▶ ハッコウ

押す



4

ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START/OKボタンを押すと、調理がスタートします。
0秒～10分は30秒単位、10分～30分は1分単位、30分～60分は5分単位で指定できます。
※発酵は40℃固定のため調理温度の指定は不要です。



5

調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。
※取り忘れがあると、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5分間)



POINT!

発酵は庫内が冷めた状態で行ってください。庫内が熱いとうまく発酵させることができません。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

手動あたためモード加熱目安



POINT!

調理時間は食材の素材、量、大きさ、調理前の温度により異なります。

レンジ600W -あたため-					レンジ600W -ゆでる-			
常 温 ・ 冷 蔵	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ
	ごはん	1杯(約150g)	約1分30秒	-	じゃがいも	約150g	約4分20秒	○
	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約2分30秒	-	さつまいも	約200g	約5分	○
	みそ汁	1人分(約150ml)	約1分50秒	-	さといも	約100g	約3分30秒	○
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約3分30秒	○	にんじん	約100g	約3分30秒	○
	コンソメスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	-	だいこん	約200g	約5分30秒	○
	ポタージュスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	○	ほうれん草・春菊	約200g	約2分30秒	○
	焼き魚	1切(約80g)	約1分20秒	○	キャベツ・白菜	約100g	約2分30秒	○
	ハンバーグ	1個(約80g)	約1分20秒	-	かぼちゃ	約100g	約4分	○
	コロッケ	1個(約80g)	約1分20秒	-	ブロッコリー	約100g	約2分30秒	○
	とんかつ	1個(約100g)	約1分20秒	-	カリフラワー	約200g	約2分30秒	○
	肉まん	1個(約120g)	約2分10秒	○	グリーンアスパラガス	約100g	約2分30秒	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約2分10秒	○	レンジ100W -解凍-			
	焼きそば	1人分(約200g)	約2分10秒	-				
	野菜炒め	1人分(約150g)	約2分30秒	-				
冷 凍	野菜煮物	1人分(約200g)	約2分10秒	-	メニュー	分量	加熱時間 100W	ラップ
	煮魚	1切(約100g)	約1分20秒	○	ひき肉	約300g	約5分	○
					薄切り肉	約300g	約4分	○
	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約4分40秒	○	鶏もも肉	約250g	約3分30秒	○
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約9分	○	えび	10尾(約130g)	約4分	○
	ハンバーグ	1人分(約80g)	約2分30秒	○	いか(ロール)	約130g	約3分	○
	肉まん	1人分(約120g)	約1分30秒	○	マグロ(ブロック)	約200g	約3分	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約4分10秒	○	切り身魚	1切れ(約60g)	約50秒	○
焼 き そ ば	焼きそば	1人分(約200g)	約3分50秒	○				

お手入れ

本体外側、庫内、扉

固く絞ったふきんなどで水拭きします。

フラットテーブル

- ・ 汚れは濡れふきんなどで早めに拭き取ります。
汚れがついたまま調理をすると、焦げて焼きつき、落ちにくくなります。
- ・ フラットテーブルの黒色のゴムは強くこすらないようにしてください。
強くこすりすぎると傷ついたり、割れることがあります。ご注意ください。

排気口、吸気口、アース端子、電源プラグ

やわらかい布などでカラ拭きし、定期的にはほこりを取り除いてください。

角皿(付属品)

やわらかいスポンジなどを使用し、台所用中性洗剤で洗います。

使用できないもの



金属たわし／ナイロンたわし／メラミンスポンジ
スポンジの研磨部分など



シンナー／ベンジン／クレンザー
漂白剤／除菌アルコールなど



POINT!

汚れはこまめに拭き取り、いつも清潔にしてご使用ください。
庫内や角皿を汚れたまま使用すると、汚れが発火したり、腐食・悪臭などの原因となります。



お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体や角皿が十分に冷めてから行ってください。
ヤケド、感電、ケガの原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



角皿は使用後急冷しないでください。
破損・変形することがあります。
また、加熱直後に水をかけると蒸気が発生し、ヤケドの原因となります。

こんなときは

こんなとき		●確認する／▶こうする
ごはん、おかずなど	仕上がりが熱すぎる	●あたためる量が少なすぎませんか？ ▶手動あたためモード加熱目安(P.33)を参考にあたためてください。 ●仕上がりの温度の調整(P.14)ができます。 ▶仕上がりの温度を低めに設定し、あたためて下さい。
	あたたまらない	●食品がアルミホイルで覆われていませんか？ ▶食品がアルミホイルで覆われていると加熱されません。また、火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる恐れがある為、使用しないでください。
	ごはんがパサつく	▶ごはんの表面に少量の水をかけ、ラップなどで密閉し、あたためてください。
	汁物が均等にあたたまらない	▶加熱後にかき混ぜてください。
	食品にかけたタレが飛び散る	▶タレは加熱後にかけてください。
	焼き魚、フライがあたたまらない	●食品が重なっていませんか？ ▶食品を均等に並べてあたためてください。
	煮汁が飛び散る	●容器が浅くありませんか？ ▶汁気を切り、深めの容器に入れてあたためてください。
	フライや天ぷらがベトつく	▶食品をキッチンペーパーを敷いた皿の上に置き、あたためてください。 ※オープンでの使用は発火の恐れがあるので使用しないでください。
	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？ ▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
野菜	冷凍ごはんがあたたまらない	●冷凍ごはんモード(P.23)を使用していますか？ ▶冷凍ごはんモードを使用し、数量を正しく設定し、あたためてください。
	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？ ▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
飲み物	野菜が乾燥する	▶少量の水をかけ、ラップなどで密閉し、あたためてください。
	熱くなりすぎる	●少量であたためていませんか？ ▶飲み物モード(P.21)を使用し、飲み物の種類、杯数を正しく指定し、カップの8分目まで飲み物を入れ、あたためてください。
解凍	加熱ムラがある	▶加熱後にかき混ぜてください。
	均等に解凍できない	●食品の厚みや形が不均等ではありませんか？ ▶冷凍の際は食品の厚みをなるべく均等にし、同じ種類でまとめてください。

こんなとき		●確認する／▶こうする
故障かな？と思われたら	電源プラグをコンセントに差し込んでも何も表示されない	●故障ではありません。 ▶一度扉を開けてください。 本製品は一度扉を開けることで電源が入る仕組みになっています。
	調理後、ファンが回る	●故障ではありません。 ▶調理完了後、庫内を換気するためにファンが回ることがあります。
	動かない	●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●電源プラグが抜けていませんか？ ●5分以上無操作の状態が続いていませんか？ ▶本製品はオートオフ機能を備えています。一度扉を開けてください。 ●扉はきちんと閉まっていますか？ ▶異物などが原因で扉が閉まりにくくなっているか確認してください。
	運転中「カチカチ」「ポコン」という音がする	●熱により庫内壁面が膨張し、音が鳴ることがあります。 ●出力を変えるスイッチの動作音が鳴ることがあります。
	何度もお知らせ音が鳴る	●食品を取り出し忘れていませんか？ ▶レンジのあたためが完了後5分間、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。 ●食品を入れ忘れていませんか？ ▶オープンの予熱完了後20分間、5分ごとにお知らせ音が鳴ります。
	運転時中に運転時の効果音が止まる	●故障ではありません。 本製品は30秒以上の調理の場合、運転時の効果音がフェードアウトし、調理完了音が鳴るまで無音状態になります。
	火花、異常音が出る	●電子レンジに金属容器、アルミホイル、金串などを使用していませんか？ ▶金属容器、アルミホイル、金串は電子レンジで使用しないでください。 - 詳しくは使える容器・使えない容器(P.15)をご覧ください。 ●庫内が汚れていませんか？ ▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	カチッと音がする	●電源が切れる音です。 本製品は5分以上無操作状態が続くと、オートオフになります。
	煙や嫌なニオイがする	●カラ焼き(P.12)を行いましたか？ ▶1度目のカラ焼き時には製品の油を焼ききるため、ニオイ、煙が発生します。 - 部屋の換気を行いながらカラ焼きを行ってください。 ●庫内が汚れていませんか？ ▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	ディスプレイにデモモードという表示がされ、操作ができない	▶①キャンセルボタンを押したまま、ダイヤルを左方向へ1回転回してください。 ②ディスプレイに「デモモードOFF」という表示がされたら、正しく動作することを確認してください。

こんな表示が出たら

表示	● 確認する／▶ こうする
U11 コナイコウオン	● オープン調理などにより庫内が高温になっていませんか？ ▶ 食品を取り出し、扉を開けてしばらく庫内を冷ましてください。庫内の冷却が終わると、お知らせ音が鳴り、選択中のモードがディスプレイに表示されます。約15分～25分で庫内が冷却され、調理が可能になります。キャンセルボタンを押して解除した場合は、お知らせ音は鳴りません。
U12 ヨネリティシ	● オープンの予熱完了後、20分以上放置していませんか？ ▶ キャンセルボタンを押して操作を初めからやり直してください。
U13 コナイカクニン	● 庫内に食品を入れ、ドアを閉めてから1分以上経過していませんか？ ● 調理中にキャンセルボタンを押し、1分以上経過していませんか？ ● 調理終了後、食材を取り出さずに操作をしていませんか？ ▶ キャンセルボタンを押して操作を初めからやり直してください。
E01 E02 E03 E04 E05	● 製品が故障している場合があります。 ▶ 電源プラグをコンセントから抜き、ご相談窓口(P.2)にご連絡ください。

製品仕様

型式	K04Aシリーズ
電源	AC100V 50Hz/60Hz共用
消費電力(電子レンジ)	1270W
高周波出力(電子レンジ)	800W ※1)/600W/500W/100W相当
発振周波数(電子レンジ)	2450MHz
消費電力(オープン)	1130W
温度調節範囲(オープン)	40℃、100～250℃ ※2)
電子レンジ機能の年間消費電力量	60.4kWh/年
オープン機能の年間消費電力量	13.0kWh/年
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年
年間消費電力量	73.4kWh/年
区分名	B
本体寸法	幅(W)450mm × 奥行(D)362mm × 高さ(H)330mm
本体庫内寸法	幅(W)353mm × 奥行(D)293mm × 高さ(H)168mm
本体重量	約12kg
電源コード長さ	約1.4m
用途	家庭用 屋内用
角皿寸法(外寸)	幅(W)365mm × 奥行(D)264mm × 高さ(H)42mm

※1) 高周波出力800W は短時間高出力機能(最大3分間)です。

※2) オープン温度210～250℃での運転時間は約3分間です。その後は自動的に200℃に切り替わります。

・年間消費電力量(kWh/年)は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定法による数値です。「区分名」も同法に基づいています。

・実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。

保証とアフターサービス

最適なサービスを確実に受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談は P.2「ご相談窓口」である、バルミューダサポートセンターまで、お気軽にご連絡ください。

- 1) 保証期間は、お買い上げ日から 1 年(マグネトロンのみ 2 年)です。
購入証明書(領収書、納品書など)で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。購入証明書を大切に保管してください。
- 2) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。
- 3) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後 8 年です。補修用性能部品とは本製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 4) この製品は日本国内交流 100V 専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product uses only 100V(volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.
本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。
在海外也不提供售后服务。

修理等のご相談時にいただいた個人情報のお取り扱いについて

- 1) バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様の対応や修理及びその確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 2) 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - a) 修理やその確認業務、輸配送を委託する場合。
 - b) 法令の定める規定に基づく場合。

バルミューダのプライバシーポリシーについてはこちらをご覧ください。
<https://www.balmuda.com/jp/legal/privacy>

保証書

型式 : K04A シリーズ

※販売店

保証期間 : お買い上げ日より1年(マグネトロンのみ2年)

店名・住所・電話番号

対象 : 本体

お買い上げ日 年 月 日

※お客様 お名前

ご住所

お電話番号

-

-

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

1) 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、当社は一切の責任を負いません。

- (a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態(海外における使用を含む)に起因する故障または損傷。
- (b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
- (d) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
- (e) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
- (f) 一般家庭以外(例えば業務用など)で使用された場合の故障または損傷。
- (g) 本書のご提示がない場合。
- (h) 本機のご購入を証明する購入証明書(領収書、納品書など)が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合。
あるいは字句を書き換えられた場合。
- (i) 付属品や消耗品などの場合(ただし、損害が材質上または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません)。
- (j) 表面的な損傷の場合(かすり傷、へこみなどを含みます)。
- (k) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
- (l) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。

2) 保証期間内でも商品を弊社窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

3) 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

4) 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理、処分いたします。

5) 本書に基づく無償修理(製品交換を含みます)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6) 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

8) 本書は日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

バルミューダ株式会社 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21

Effective only in Japan.

BALMUDA

Rev.1.3